

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 30 年 2 月 16 日 10 時 45 分 ~ 12 時 00 分)

注 意 事 項

1. 試験問題の数は 55 問で解答時間は正味 1 時間 15 分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) (例 1)、(例 2)及び(例 3)の問題では 1 から 4 までの 4 つの選択肢、もしくは 1 から 5 までの 5 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を (例 1)、(例 2)では 1 つ、(例 3)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。

なお、(例 1)、(例 2)の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。(例 3)の質問には、1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。

(例 1)

101 保健師助産師看護師法で、保健師を定義しているのはどれか。

1. 第 1 条
2. 第 2 条
3. 第 3 条
4. 第 4 条

正解は「2」であるから答案用紙の ② をマークすればよい。

| | | | | | | | | | | | |
|---|--|-----|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| <p>答案用紙①の場合、</p> <p>101 ① ② ③ ④</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>101 ① ● ③ ④</p> | <p>答案用紙②の場合、</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">101</td> <td style="text-align: center;">101</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">①</td> <td style="text-align: center;">①</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">②</td> <td style="text-align: center;">●</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">③</td> <td style="text-align: center;">③</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">④</td> <td style="text-align: center;">④</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">→</p> | 101 | 101 | ① | ① | ② | ● | ③ | ③ | ④ | ④ |
| 101 | 101 | | | | | | | | | | |
| ① | ① | | | | | | | | | | |
| ② | ● | | | | | | | | | | |
| ③ | ③ | | | | | | | | | | |
| ④ | ④ | | | | | | | | | | |

(例2)

102 保健師の離職時の届出が定められているのはどれか。

1. 医療法
2. 学校教育法
3. 地域保健法
4. 保健師助産師看護師法
5. 看護師等の人材確保の促進に関する法律

正解は「5」であるから答案用紙の⑤をマークすればよい。

| | | | | | | | | | | |
|-----------|---|---|---|---|-----------|-----|-----|---|-----|--|
| 答案用紙①の場合、 | | | | | 答案用紙②の場合、 | | | | | |
| 102 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | 102 | 102 | ① | ① | |
| | | | ↓ | | | | | ② | ② | |
| 102 | ① | ② | ③ | ④ | ● | | | ③ | → ③ | |
| | | | | | | | | ④ | ④ | |
| | | | | | | | | ⑤ | ● | |

(例3)

103 保健師籍に登録されるのはどれか。2つ選べ。

1. 生年月日
2. 受験年月日
3. 卒業年月日
4. 就業年月日
5. 登録年月日

正解は「1」と「5」であるから答案用紙の①と⑤をマークすればよい。

| | | | | | | | | | | |
|-----------|---|---|---|---|-----------|-----|-----|---|-----|--|
| 答案用紙①の場合、 | | | | | 答案用紙②の場合、 | | | | | |
| 103 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | 103 | 103 | ① | ● | |
| | | | ↓ | | | | | ② | ② | |
| 103 | ● | ② | ③ | ④ | ● | | | ③ | → ③ | |
| | | | | | | | | ④ | ④ | |
| | | | | | | | | ⑤ | ● | |

(2) 計算問題については、□に囲まれた丸数字に入る適切な数値をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例4)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例4)

104 50床の病棟で入院患者は45人である。

この病棟の病床利用率を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入すること。

解答：① ② %

- | | |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

正解は「90」であるから①は答案用紙の⑨を②は①0をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

| | | | | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | ● | |
| 104 | ② | ● | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |

答案用紙②の場合、

| | |
|---|-----|
| | 104 |
| ① | ② |
| 0 | ● |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| ● | 9 |

1 保健師に関する歴史上の出来事と社会的背景の組合せで正しいのはどれか。

1. 開拓保健婦の設置 ————— 外地からの引き揚げ
2. 駐在保健婦制度の創設 ————— 社会恐慌や凶作による農村の荒廃
3. 国保保健婦の市町村移管 ————— 第一次ベビーブーム
4. 小児保健所での保健婦活動 ————— 富国強兵策

2 保健師について正しいのはどれか。

1. 保健師の記録の保存について保健師助産師看護師法に規定されている。
2. 管轄する保健所長の指示を受けた場合はそれに従わなければならない。
3. 保健師免許の申請には看護師免許の写しが必要である。
4. 保健指導を業務独占としている。

3 市では、発達障害がある者の家族から、特別支援学校卒業後に地域で働きたいと希望しても周囲の理解が得られないので悩んでいるとの相談が増加した。保健師は発達障害がある者を支援する地域ケアシステムが必要と考えた。

地域ケアシステムの構築を最も推進する活動はどれか。

1. 家族会の設立
2. 就労相談会の開催
3. ボランティアの育成
4. ネットワーク会議の開催

4 平成 27 年(2015 年)の労働力調査について正しいのはどれか。

1. 女性の労働力人口は前年に比べ減少した。
2. 女性の雇用形態は正規の雇用が約 6 割である。
3. 労働力人口の総数に占める女性の割合は約 4 割である。
4. 女性雇用者数に占める割合で最も多い産業は製造業である。

5 A ちゃん(1 歳 8 か月、女兒)は、1 歳 6 か月児健康診査を受診した。1 人で歩けるが有意語の発語はなく、絵本の指さしはしない。個別相談で言葉の発達について経過を観察したいと保健師が伝え、母親は「そのうち言葉は出ると思うので心配はしていません。今、妊娠 7 か月で、疲れたので早く帰りたいです」と言う。

A ちゃんのフォローアップをするための保健師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 「出産後に連絡してください」
2. 「3 歳児健康診査のときに確認します」
3. 「病院の発達相談を受診してください」
4. 「1 か月後に電話で A ちゃんの様子を聞かせてください」

6 変化ステージ理論について正しいのはどれか。

1. 対象者の行動変容の段階に合った保健指導に有用である。
2. 糖尿病に対する行動変化の研究から見出された。
3. 解凍、変化、再凍結の 3 段階がある。
4. ステージは後戻りしない。

7 ヘルスリテラシーについて誤っているのはどれか。

1. 健康管理を行うために活用するスキルである。
2. ヘルスプロモーションの活動に関わる能力である。
3. 情報提供の方法が適切か検討することが含まれる。
4. 健康日本 21(第二次)の目標にヘルスリテラシーの向上が挙げられている。

8 Aさん(60歳、女性)は、隣に住むBさん(48歳、男性)についての相談のため、初めて保健所に来所した。「Bさんは以前から酒好きで、仕事が休みの日には朝から酒を飲んでいることがよくあった。ここ1か月ほどは仕事にも行かず、泥酔して大声で騒ぎ、家の中で暴れているようだ」と言う。

初回相談の際のAさんへの地区担当保健師の対応で最も適切なのはどれか。

1. Bさんの勤務の状況を聴取する。
2. 飲酒が身体に及ぼす影響を説明する。
3. Aさんが今回相談に来所した目的を確認する。
4. Bさんを医療機関に受診させるための協力を依頼する。

9 A市では特定健康診査の結果から、定年退職後の60歳代の男性は同年代の女性と比較して、退職後数年でHbA1cが基準値を超える者の割合が高いことが分かった。また、問診票から、日中は1人で過ごし昼食も1人で摂ることが多く、食事は全体的に外食や市販の惣菜に偏っていることが把握された。

定年退職後の男性を対象とし、地域への波及効果も目的とした糖尿病予防事業として最も適切なのはどれか。

1. 食事の記録をつけてもらい栄養士が評価する。
2. 高血糖を予防する食事のパンフレットを郵送する。
3. 特定健康診査で高血糖を予防するための個別相談を行う。
4. 高血糖を予防する食事づくりの調理実習をグループで行う。

10 Aさん(24歳、専業主婦)は、夫と生後6か月の乳児(出生体重2,900g)との3人暮らし。乳児健康診査が未受診で、電話にて受診勧奨を行ったが来所しないため、地区担当保健師が家庭訪問をした。訪問時、児の体重は7,500g。定頸しており、寝返りはできるがお座りはできない。「離乳食を開始したばかりで、進め方が分からない」と言うので、保健指導を行った。乳児健康診査については「風邪気味だったので連れて行けなかった。人付き合いが苦手で育児の相談相手もいないので、戸惑うことが多い」と話した。

今後の保健師の対応として最も適切なのはどれか。

1. 市の育児相談の利用を勧める。
2. 定期的な家庭訪問を継続する。
3. 地域の子育てサークルの立ち上げを促す。
4. 児の発達について小児科医に相談することを勧める。

11 保健師が行う地区活動について最も適切なのはどれか。

1. 主に質的なデータを用いて評価する。
2. 地区にある社会資源の範囲で活動する。
3. 医療機関との連携を中心にして展開する。
4. 住民登録の有無にかかわらず地区に居住する者を対象とする。

12 介護保険法で規定される市町村介護保険事業計画の日常生活圏域について正しいのはどれか。

1. 市町村が範囲を設定する。
2. 高齢者の人口で数を決める。
3. 二次医療圏と同規模である。
4. 介護保険法制定時に定められた。

13 健康日本 21(第二次)の目標達成を目指した市計画を定めることにした。

住民の意見を幅広く取り入れる方法として最も適切なのはどれか。

1. 計画素案の作成を市内の業者に委託する。
2. 市民相談を担当する職員を策定委員に選任する。
3. 計画策定の過程でパブリックコメントを求める。
4. 前年実施した市民健康意識調査の結果を計画に盛り込む。

14 健やか親子 21 の主な指標の最終評価で正しいのはどれか。

1. 10代の性感染症<STI>罹患率が増加した。
2. 妊娠 11 週以下での妊娠の届出率が増加した。
3. 全出生数中の極低出生体重児の割合が減少した。
4. 育児期間中の両親の自宅での喫煙率が増加した。

15 計画と目標の組合せで正しいのはどれか。

1. 健康日本 21(第二次) ————— 若年性認知症施策の強化
2. 健やか親子 21(第 2 次) ————— 若い世代を中心とした食育の推進
3. 第 2 期がん対策推進基本計画 ————— 受動喫煙のない職場の実現
4. 第四次薬物乱用防止五か年戦略 ————— 不適切な飲酒の誘因の防止

16 Aさん(28歳、男性)。8年前に統合失調症を発症し長期入院をしていたが、6か月前に退院し、自宅で母親と2人で暮らしている。母親から「退院時から通っていたデイケアに2週間ほど行っていません。食事は私と一緒に食べていて、服薬もできていますが、それ以外はあまり部屋から出てきません。デイケアの職員には少し様子を見るようにと言われてましたが、心配で仕方がありません。こういうときはどうすれば良いでしょうか」と地区担当保健師に電話があった。保健師が家庭訪問したところ、Aさんは「デイケアにはそのうち行きます」と言って部屋に戻った。

このときに保健師が母親へ助言する内容で最も適切なのはどれか。

1. 「すぐに主治医に相談してください」
2. 「別のデイケア施設の見学に行きませんか」
3. 「なるべく外に出かけることをAさんに勧めてください」
4. 「家族会に参加して他の家族のお話を聞いてみてはいかがですか」

17 高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種について正しいのはどれか。

1. 施設に入所する高齢者への予防接種の実施は都道府県知事の責務である。
2. 平成28年(2016年)4月から定期の予防接種が開始された。
3. 予防接種法による健康被害の救済措置の対象となる。
4. 予防接種法においてA類疾病に指定されている。

18 介護保険制度について正しいのはどれか。

1. 利用者は居宅介護サービス計画を作成するための費用の1割を負担する。
2. 介護保険認定の申請手続きの代行は被保険者の家族以外はできない。
3. 利用者の日常生活能力の自己申告に基づき要介護認定が行われる。
4. 利用者の選択によってサービスを決定することが基本である。

- 19 石綿による疾病に関する労災保険給付の支給決定件数で正しいのはどれか。
1. 平成 18 年度(2006 年度)がピークである。
 2. 平成 22 年度(2010 年度)から平成 27 年度(2015 年度)まで連続して増加している。
 3. 平成 27 年度(2015 年度)では中皮腫より肺がんの方が多い。
 4. 平成 27 年度(2015 年度)の肺がんに対する支給は 1,000 件を超えている。
- 20 特定業務従事者の健康診断について、3 か月以内ごとの実施が義務付けられている業務はどれか。
1. 鉛業務
 2. 放射線業務
 3. 高気圧業務
 4. 四アルキル鉛業務
- 21 災害時の健康危機管理における保健所の役割はどれか。
1. 避難所の指定
 2. 傷病者の広域搬送
 3. 災害対策本部の設置
 4. 健康被害の拡大防止
- 22 在宅で人工呼吸器管理を要する難病患者の災害時の個別支援計画で適切なのはどれか。
1. 自宅待機を想定に入れる。
 2. 避難先は災害拠点病院とする。
 3. 発災直後の安否確認は主治医が行う。
 4. 発災後の移動は災害派遣医療チーム〈DMAT〉が担当する。

23 A市では、今年から特定健康診査と特定保健指導を同じ事業者に委託し、市は市民への広報、受診勧奨、未受診者の支援を行うこととした。

委託した事業者の保健指導の質を評価する指標はどれか。

1. 特定健康診査の受診率の変化
2. 特定保健指導の対象者の割合
3. 特定保健指導の未受診者の割合
4. 特定保健指導前後のBMIの変化

24 職場における新人保健師の人材育成で最も適切なのはどれか。

1. 職場外での研修を中心に行う。
2. 新人保健師自身が自らの到達目標を設定する。
3. 新人保健師が所属する部署で完結した指導体制とする。
4. 新人保健師が活動事例を学会で発表することを最終目標とする。

25 A市の20歳から24歳までの年齢層における死因の内訳を表に示す。

| 死 因 | 割 合 |
|-------|-------|
| 自 殺 | 49.5% |
| 不慮の事故 | 13.0% |
| 悪性新生物 | 10.4% |
| 心疾患 | 5.7% |
| その他 | 21.4% |
| 合 計 | 100% |

表に示した内容を図で表現する場合に適しているのはどれか。

1. 散布図
2. 円グラフ
3. 折れ線グラフ
4. ヒストグラム

26 地域保健法に規定されている内容はどれか。

1. 市町村保健センターの所長は原則として医師である。
2. 市町村に対する必要な財政的援助は都道府県の責務である。
3. 保健所には所管区域内の市町村職員の研修の実施が義務付けられている。
4. 保健所が行う事業に母性及び乳幼児並びに老人の保健に関する事項がある。

27 介護保険法に基づく地域支援事業について正しいのはどれか。

1. 実施主体は保健所である。
2. 包括的支援事業が含まれる。
3. 家族介護を支援する事業はない。
4. 地域支援事業に係る費用は介護報酬から支払われる。

28 がん患者の在宅療養支援における医療保険および介護保険の活用について正しいのはどれか。

1. 同日に医療保険と介護保険の利用はできない。
2. 居宅療養管理指導は医療保険による診療報酬の対象である。
3. 訪問看護の利用にあたっては医療保険と介護保険のいずれかを利用者が選択できる。
4. 40歳から65歳未満のがん患者は介護保険法で定める特定疾病の状態のときに介護保険が利用できる。

29 学校教育法に基づく特別支援教育について適切なのはどれか。

1. 訪問教育の対象は中学生までである。
2. 支援体制を確立するために校内委員会を設置する。
3. 重度の肢体不自由児に対し通級による指導を行う。
4. 特別支援学校の教員は研修を受けずに経鼻経管栄養を実施できる。
5. 転校の手続きを取らなくても長期入院中であれば院内学級に通うことができる。

30 A 地区では、豪雨による土砂災害から2か月が経つ。家屋が倒壊した被災者の仮設住宅への入居が始まり、新たなコミュニティの構築への支援が必要となった。A 地区の仮設住宅入居者は単身高齢者が多く、かかりつけ医への受診以外に外出する機会がほとんどない。また、慣れない地域での不安を訴える声が聞かれた。

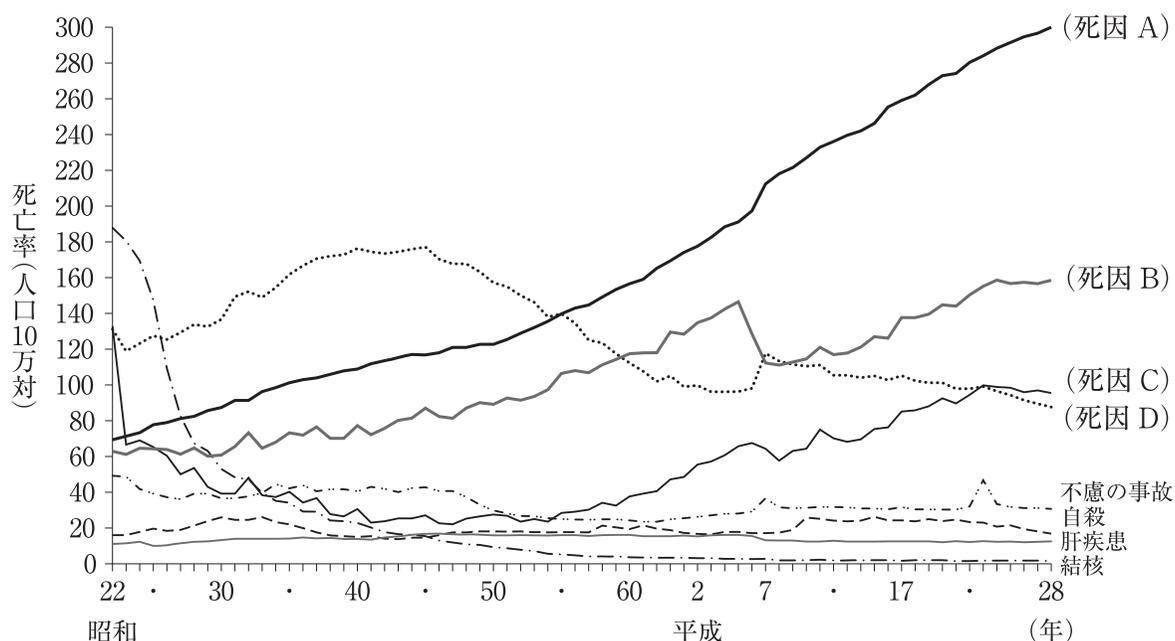
仮設住宅入居者の孤立を防止し、新たなコミュニティづくりを促進するためのA 地区への支援として、最も適切なのはどれか。

1. 茶話会の開催
2. 在宅医療の拡充
3. 電話相談の拡充
4. 通所介護事業所の開設
5. 訪問リハビリテーションの実施

31 分母として人口データが得られない場合に、疾病の罹患や死亡などの全発生数を分母に用いて、ある疾病や年齢区分での発生が占める割合を示す指標はどれか。

1. 相対危険
2. 相対頻度
3. 累積罹患率
4. 人口寄与危険
5. 人口寄与危険割合

32 日本の死因別死亡率の年次推移を図に示す。



説明として正しいのはどれか。

1. 縦軸の死亡率は年齢を調整した値である。
2. 死因 A が上昇傾向にある主な理由は野菜摂取量の減少である。
3. 死因 B の平成 7 年の急激な低下は国際生活機能分類<ICF>改訂の影響である。
4. 死因 C が上昇傾向にある主な理由は生活習慣の欧米化である。
5. 死因 D が低下傾向にある主な理由は血圧の管理である。

33 健康日本 21(第二次)における健康寿命について正しいのはどれか。

1. 患者調査の結果を計算に用いる。
2. 年齢別死亡率は計算に不要である。
3. 日常生活に制限のない者の平均年齢である。
4. 健康寿命の増加分を上回る平均寿命の増加を目標とする。
5. 平成 25 年(2013 年)の健康寿命と平均寿命の差は男性より女性大きい。

34 日本における再興感染症はどれか。2つ選べ。

1. 麻疹
2. デング熱
3. エボラ出血熱
4. ウエストナイル熱
5. 重症急性呼吸器症候群〈SARS〉

35 Aさん(20歳、男性)。1人暮らし。下肢に障害があり車椅子を利用しており、障害支援区分3である。

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律〈障害者総合支援法〉に基づき、Aさんが利用できる障害福祉サービスはどれか。2つ選べ。

1. 行動援護
2. 同行援護
3. 居宅介護
4. 生活介護
5. 療養介護

36 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律〈感染症法〉における1類感染症はどれか。2つ選べ。

1. コレラ
2. 痘そう
3. ペスト
4. マラリア
5. 急性灰白髄炎

37 疾病の罹患群や非罹患群のスクリーニングの要件で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 検査方法が対象者よりも測定者にとって受け入れやすい。
2. 確定診断の手法が確立していない疾病も対象となる。
3. 治療法が確立していない疾病も対象となる。
4. 疾病予防対策の効率の向上が期待される。
5. 測定者による結果の変動が少ない。

38 ある集団の特定健康診査で得られたBMIと血圧との関連を表すのに適した指標はどれか。2つ選べ。

1. 散布度
2. 四分位数
3. 相関係数
4. 変動係数
5. 回帰係数

39 生活保護制度について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 扶助の種類は7種類である。
2. 保護施設に更生施設がある。
3. 日本国憲法第14条の理念に基づいている。
4. 保護は世帯を単位とすることを原則とする。
5. 介護扶助によって介護保険料が現金給付される。

40 40歳以上の男性を対象とした疫学研究で、虚血性心疾患死亡率(10万人年対)を観察した。虚血性心疾患死亡率は、喫煙群では40.0、非喫煙群では24.0であった。

このときの寄与危険割合を百分率で求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入すること。

解答： %

① ②

0 0

1 1

2 2

3 3

4 4

5 5

6 6

7 7

8 8

9 9

次の文を読み 41～43 の問いに答えよ。

A さん(26 歳、女性)。会社員の夫と長女の B ちゃん(1 歳 8 か月)との 3 人暮らし。B ちゃんは 1 歳児健康診査を受診しており、異常はなかった。1 歳 6 か月児健康診査が未受診だったため、地区担当の保健師が電話で次回の 1 歳 6 か月児健康診査の日程を連絡した。A さんが電話に出たが、対応の声は小さく「B は元気です。心配なことはありません」と言い、保健師の受診の勧めに応じなかった。保健師は「健康診査の会場でお渡しする予防接種の書類がありますので、受診できないようならお持ちしますね」と伝えて電話を切り、家庭訪問を行うこととした。

41 家庭訪問時、夫は会社に出勤しており不在であった。B ちゃんは一人歩きが可能で、意味のある言葉を発している。A さんはマスクをしており、左眼の下から顎にかけて紫色に変色した内出血がある。玄関から見える室内は、ふすまが破れているなど荒んだ様子がみられる。

保健師が追加で確認する B ちゃんの状態で優先度が高いのはどれか。

1. 偏 食
2. う 蝕
3. 身体の外傷
4. オムツかぶれ

42 家庭訪問の間、Bちゃんは機嫌よく過ごしている。保健師が予防接種の書類の説明を行っている間、Aさんは顔を伏せたままであった。ドメスティック・バイオレンス〈DV〉のスクリーニングとして、保健師は「家庭訪問をした方にお聞きしている質問がありますのでお尋ねしますね」とAさんに説明してから質問を行った。

ドメスティック・バイオレンス〈DV〉のスクリーニングとして保健師が行う質問で最も適切なのはどれか。

1. 「今一番困っていることは何ですか」
2. 「何もできないと落ち込むことがありますか」
3. 「嫌なことがあってもすぐに忘れることができますか」
4. 「パートナーといるときに怖いと感じることがありますか」

43 Aさんは「実は昨夜、夫に殴られました。半年くらい前から夫に殴られることが時々あります。今まで誰にも言えませんでした」と言う。Aさんには腹部にも大きなあざがあった。

このときの保健師の対応で優先度が高いのはどれか。

1. Aさんの夫との面接を行う。
2. Aさんの医療機関への受診を勧める。
3. AさんとBちゃんの婦人保護施設への避難を勧める。
4. 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律〈DV防止法〉について説明する。

次の文を読み 44～46 の問いに答えよ。

A さん(65 歳、女性)。夫、長女および長女の子どもの 4 人暮らし。長女の夫は単身赴任中である。A さんは 2 か月前から軽い咳があったが、1 週間前から咳が激しくなり、倦怠感が出現したため自宅近くのかかりつけ医を受診した。胸部エックス線写真で異常陰影が認められ、病院を紹介された。喀痰塗抹検査陽性および結核菌 PCR 陽性のため肺結核と診断され、入院した。診断した医師から保健所に発生届が提出された。既往歴に特記すべきことはない。

44 A さんの治療や検査について正しいのはどれか。

1. 抗結核薬 3 剤で治療する。
2. 薬剤感受性検査を実施する。
3. 喀痰培養検査は不要である。
4. インターフェロン γ 遊離試験(IGRA)を実施する。

45 保健師が病院を訪問し、A さんに確認した接触者の情報を表に示す。

| A さんとの関係 | 年 齢 | 職業等 | 健康状態 | 接触頻度 |
|----------|------|-----|--|-------|
| 夫 | 65 歳 | 無 職 | ・脂質異常症の治療中 ・BCG 接種あり | 同 居 |
| 長 女 | 35 歳 | 教 員 | ・健康 ・BCG 接種あり | 同 居 |
| 長女の夫 | 39 歳 | 会社員 | ・健康 ・BCG 接種不明 | 月 2 回 |
| 長女の子ども | 3 歳 | 園 児 | ・健康 ・BCG 接種あり | 同 居 |
| 友 人 | 67 歳 | 無 職 | ・糖尿病の治療中だが 血糖コントロールは良好 ・結核の既往歴あり | 週 1 回 |

接触者健康診断におけるハイリスク接触者はどれか。

1. 夫
2. 長 女
3. 長女の夫
4. 長女の子ども
5. 友 人

46 入院から 4 週後、A さんは服薬を自己管理できており、薬剤による副作用(有害事象)もみられていない。喀痰塗抹検査が連続して 3 回陰性となったため退院することとなった。病院を訪問した保健師に A さんから「服薬を続ける以外に、自宅に帰ってから結核をうつさないために私や家族が何かすることはありますか」と相談があった。

退院後の結核の二次感染予防について、A さんに行う説明で適切なのはどれか。

1. A さんと接する者は N 95 マスクをしてもらう。
2. 長女の子どもとは服薬終了まで接触しない。
3. 長女の夫に BCG の接種を勧める。
4. 二次感染の予防対策は必要ない。
5. A さんが触れた物は消毒する。

次の文を読み 47、48 の問いに答えよ。

A ちゃん(日齢 20、男児)は、両親と 3 人暮らし。出産の状態および早期新生児期の経過を記した母子健康手帳の一部を以下に示す。保健師は新生児訪問のため、6 月 30 日に自宅を訪問した。訪問時の A ちゃんは、身長 49.5 cm、体重 3,150 g。授乳後で機嫌よく活発に四肢を動かしていたが、その後は眠ってしまった。栄養は母乳のみで 1 日の授乳回数は 8、9 回程度、授乳間隔は約 3 時間であった。授乳前のオムツ交換のたびに排尿あり。排便は 3～5 回/日。黄疸はない。顔面の湿疹および前頭部に脂漏性の湿疹あり。音への反応あり。父親の仕事の都合で、A ちゃんの 1 か月児健康診査は 7 月 15 日に予約している。

| 出 産 の 状 態 | | | | |
|-----------------|--|---------------------------|-----------------------------|------------------------|
| 妊 娠 期 間 | 妊 娠 39 週 0 日 | | | |
| 娩 出 日 時 | 平成 29 年 6 月 10 日 午 ^前 11 時 36 分 後 | | | |
| 分 娩 経 過 | 頭位 ・ 骨盤位 ・ その他() 特記事項 | | | |
| 分 娩 方 法 | 経 陰 分 娩 | | | |
| 分 娩 所 要 時 間 | 10 時間 5 分 | 出 血 量 | 少 ^量 中量 ・ 多量(ml) | |
| 輸血(血液製剤含む)の有無 | | 無 ^無 ・ 有() | | |
| 出 産 時 の 児 の 状 態 | 性 別 ・ 数 | 男 ^男 ・ 女 ・ 不明 | | 単 ^単 ・ 多(胎) |
| | 計 測 値 | 体 重 | 2,900 g | 身 長 49.0 cm |
| | | 胸 囲 | 31.8 cm | 頭 囲 32.2 cm |
| | 特別な所見・処置 | 新生児仮死→(死 亡 ・ 蘇 生) ・ 死 産 | | |

| 早期新生児期【生後 1 週間以内】の経過 | | | | |
|----------------------------------|---------|--------------------|------------------------------|-------|
| 日 齢 [*] | 体 重(g) | 哺 乳 力 | 黄 疸 | そ の 他 |
| 3 | 2,800 | 普 ^通 ・ 弱 | な し ・ 普 ^通 ・ 強 | |
| | | 普 ^通 ・ 弱 | な し ・ 普 ^通 ・ 強 | |
| ビタミン K ₂ シロップ投与 | | 実施日 | 6 / 10 6 / 14 | |
| 出生時またはその後の異常 : なし あり(その処置) | | | | |
| 退院時の記録(平成 29 年 6 月 15 日 生後 5 日) | | | | |
| 体 重 | 2,850 g | 栄 養 法 | 母 ^乳 ・ 混 合 ・ 人 工 乳 | |
| 引き続き観察を要する事項: 特になし | | | | |
| 施設名又は担当者名 | B 市立病院 | | 電 話 | |

47 新生児訪問時の A ちゃんのアセスメントを行うために、追加で確認すべき情報で最も優先度が高いのはどれか。

1. 聴覚検査の結果
2. 1 回の授乳時間
3. 股関節の開排の制限の有無
4. 入浴時の石けんの使用の有無

48 保健師は、A ちゃんの新生児訪問時の状況を母子健康手帳に記載し、予防接種を受けるかかりつけの小児科クリニックを決めておくことなどを説明した。保健師が A ちゃんの母親に心配なことはないか聞くと「A と視線が合わないことや、大きな音がしたときに驚いたように両手を広げることがあり、心配だ」と話した。

このときの保健師の対応で適切なのはどれか。

1. 1 か月児健康診査の受診日を早めるよう勧める。
2. A ちゃんの近くで大きな音を立てて反応を確認する。
3. 新生児にみられる正常なことであり心配ないと説明する。
4. 予防接種は病気の有無を確認してから受けるよう説明する。

次の文を読み 49、50 の問いに答えよ。

人口5万人、高齢化率34%のA市。主な産業は農業と農産加工業である。平成25年度から第2期特定健康診査等実施計画に基づき、60歳未満の特定健康診査受診率の向上および生活習慣病の予防対策に取り組んできた。今後は重症化予防に力を入れて取り組む予定である。特定健康診査実施後の結果を表に示す。

| | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|------------------------------|--------|--------|--------|--------|
| 特定健康診査受診率 | 42.8% | 36.0% | 53.4% | 56.7% |
| (再掲)60歳未満の者の受診率 | 41.5% | 42.1% | 50.1% | 51.3% |
| 特定保健指導対象者の割合 | 14.6% | 13.4% | 19.5% | 18.8% |
| HbA1c 6.1以上の者の割合 | 6.2% | 6.5% | 8.9% | 8.8% |
| メタボリックシンドローム該当者の割合 | 7.2% | 6.7% | 8.6% | 8.4% |
| (再掲)60歳未満のメタボリックシンドローム該当者の割合 | 6.3% | 6.2% | 7.9% | 7.6% |

49 この結果から読み取れるのはどれか。

1. 特定健康診査受診率は今後横ばいとなる。
2. 特定保健指導によって医療費が削減された。
3. 特定保健指導によって健康状態が改善している。
4. 60歳未満の者の特定健康診査受診率は今後増加する。
5. 特定健康診査受診者のうち、メタボリックシンドローム該当者の割合は60歳未満より60歳以上で高い。

50 A市保健師は、A市郊外の農村地区にあるB地区を対象に、糖尿病の重症化予防に取り組むことにした。B地区は人口約3,000人、高齢化率44%であり、内科無床診療所が1か所あるが、市立総合病院までは車で30分かかる。糖尿病と診断されたことがある者の全戸訪問に取り組んだところ「B地区から市中心地区にある市立総合病院に受診すると、通院と待ち時間で半日以上必要なため、特に農繁期に治療を中断してしまう」と言う者が多かった。そこで保健師は、B地区の糖尿病患者が継続的に糖尿病の治療が受けられるよう検討することが必要であると考えた。

治療継続のための対策として最も適切なのはどれか。

1. B地区での糖尿病患者会の発足
2. 糖尿病の治療中断者への特定健康診査の受診勧奨
3. B地区住民専用の市立総合病院への送迎バスの運行
4. B地区診療所における月1回の糖尿病専門外来の開設

次の文を読み 51、52 の問いに答えよ。

A さん(45 歳、男性)。両親と 3 人暮らし。統合失調症で治療中。就労移行支援として B 事業所に週 5 日通所している。就労中に独語がみられるが、作業に支障はない。B 事業所の生活指導員から市の保健師に「A さんの父親が筋萎縮性側索硬化症〈ALS〉で入院している。70 歳になる A さんの母親は事業所の家族会でも積極的に発言するなどしっかりしている。しかし、A さんは、自分が父親を 1 人で介護しなくてはならないと思ひ込み悩んでいるので、支援して欲しい」と連絡があり、A さんの希望で B 事業所において地区担当の保健師が初回の面接を行った。

51 A さんに対する保健師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 保健所保健師への相談を提案する。
2. 父親の介護は母親に任せるよう提案する。
3. 筋萎縮性側索硬化症〈ALS〉の症状について説明する。
4. 父親の介護について母親を交えて話し合うことを提案する。

52 その後 A さんの父親の病状が安定したため、関係者による A さんの父親の退院に向けた検討会を実施した。検討会には、A さんの希望で地区担当の保健師も出席した。父親は介護認定審査中であり、父親の主治医は在宅療養をするためには訪問介護の利用が必要であるとの意見であった。それに対し A さんは「知らない人が家に来るのが不安だ。自分の病気のことを理解してもらえるだろうか」と話した。

このときの A さんに対する保健師の説明で最も適切なのはどれか。

1. 「A さんの主治医に相談しましょう」
2. 「訪問介護員はいつでも交代できますよ」
3. 「A さんがご自身の病気について説明するときに私も同席しますよ」
4. 「お父さんのサービス利用は A さんが不在の時間帯に行いましょう」

次の文を読み 53、54 の問いに答えよ。

A 市は、平成 18 年に 5 つの市町村が合併してできた人口約 6 万人、高齢化率 32 % の市である。主要産業は漁業と農業である。市街地が分散しており、学校や福祉施設も多い。一部の町内会は活発に活動している。A 市総合計画では、健康増進および居宅での介護体制の推進を掲げており、介護保険施設の入所定員は増やさない方針である。

53 A 市の保健師は、健康相談のときに 50 歳代の住民から「自分の祖父母は 70 歳代から施設に入所していた。自分の親が 80 歳になり、できる限り自宅で暮らしたいと言っているが、将来自宅で親を看取ることについては想像がつかない」という話を聞いた。

市民全体の看取りの現状を把握するために収集する情報で優先されるのはどれか。

1. 要介護認定者数
2. 死亡場所別の死亡者数
3. 長期入院中の高齢者数
4. 介護保険施設の平均入所年数
5. 介護保険の居宅サービスの利用者数

54 A市住民からは、「自宅で長く暮らしたい」という意見が多く聞かれた。一方で、従来とは労働形態や家族形態が変化し、高齢者のみの世帯も増えており、「1人では不安だ」との意見も聞かれる。

A市における共生社会の実現を目指して、保健師が取り組む事業で最も適切なのはどれか。

1. 認知症予防教室
2. 介護技術を学習する教室
3. 住民相互の高齢者見守り活動の推進
4. 認知症対応型共同生活介護〈認知症高齢者グループホーム〉の見学会

次の文を読み 55 の問いに答えよ。

従業員 300 人の文具会社。部署は開発部門、販売部門、広報部門に分かれている。この会社の定期健康診断の問診時の主訴が多かったのは、腰痛および目の疲れであった。社内の健康管理室の保健師が、これらの主訴を配属別に分類したところ、腰痛は販売部門の配送センターの社員に特に多いことが分かった。配送センターには、注文に応じて商品の仕分け作業をする社員 50 人が働いている。健康管理室の保健師は、配送センターにおける腰痛への対策を行う必要があると考えた。

55 保健師が実施することで最も優先されるのはどれか。

1. 職場巡視を行う。
2. 腰痛を訴える者に保健指導を行う。
3. 腰痛体操を休憩時間に行うことを計画する。
4. 配送センターの社員に運動機能の測定を行う。

